福祉のなかま

2017年
1月号
第305号
全国福祉保育労働組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5FA
TEL 03-5687-2901(代) FAX 03-5687-2903
メール・アドレス mail@fukuho.org
URL http://www.fukuho.info/
ツィッター @fukuho_info
発行責任者／多久和令一

2017年1月5日発行

福祉トピックス

ひとり親世帯の21%が食料を、27%が衣服を買えず

昨年12月、厚生労働省はひとり親世帯への調査結果をまとめた。児童扶養手当を受給している世帯のうち、過去１年に家族が必要な食料を買えなかったことは21.1%が、衣類を買えなかったことは26.7%があったと答えた。

安倍首相は「子どもの相対的貧困率は大きく改善した」と言い張るが、厳しい実態が明らかに…。最低賃金の大幅な引き上げ、社会保障制度の充実、教育費負担の軽減など、総合的な政策が求められている。

要求アンケートで深刻な実態が浮き彫りに

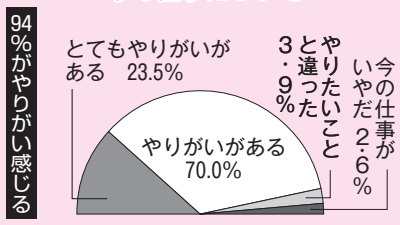
福祉保育労では17春闘にむけて、昨年9月から「福祉に働くみんなの要求アンケート」にとりくんでいます。一人ひとりの生活や仕事の実態、要求、声を集め、春闘に反映させていくアンケートの中間集計（11月末回収分まで2178人）がまとまりました。深刻な実態と大幅な処遇改善の必要性があらためて浮き彫りになりました。

2016年12月15日、秋から５回目の京都地本・署名宣伝行動
山科駅前で寒さに負けず、処遇改善の必要性を元気にアピール！

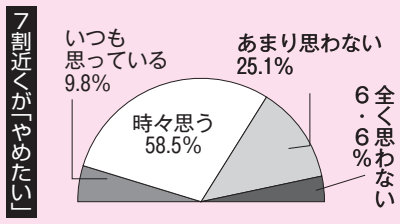
福祉職場の大幅な増員 賃金改善は待ったなし！

17春闘要求アンケート中間集計

今の仕事について



仕事をやめたいと思ったことは？



アンケートに寄せられた声から

■「休憩はとれず、会議はあり、持ち帰り書類が多く、家に帰れば家事と、寝るまで休む間がない。ヘトヘトで体のあちこちが痛んで、年々大変になってきている。次の朝になっても疲れはとりきれない。気合いでがんばっているのが現状だ」
（40代・保育所）

■「労力、責任の割に社会的評価も賃金も低いため、家庭を持つことへの不安が強い。夜勤や宿直業務をすれば、その分心身に負担をかけることになるが、わずかでも手当を稼がなければ、最低限度の生活を保つことができない」（30代・介護事業所）

■「不安しかない。利用者以下の生活をしている。心も身体も疲れている。病院代がもったいない。少ない給料なのでギリギリで生きていかなければならない。人間扱いされてないと思う。悲しいだけなので給与明細は見ない」（20代・障害者施設）

「賃金が安い」「人手が足りない」…

「仕事や職場についての不満や不安」（３つまで）では、「賃金が安い」が71・3%とトップで、「人手が足りない」は41・7%、「休暇が取れない」が31・2%と続きました。低賃金の上に、人手が足りずに重労働で休みにくい実態があらためて明らかになっています。

春闘要求の平均額は3万円超に

「2017年春闘で月額いくらの賃上げを要求しますか」（正規職員）では、昨年の最終結果2万5056円を6000円以上も上回る3万1177円となり、ここ8年でもっとも高い水準となりました。大幅な賃金改善を求める声が切実な要求として高まっています。

94%がやりがいを感じるも7割近くが「やめたい」

今の仕事については、「とてもやりがいがある」23・5%、「やりがいがある」70・0%と、93・5%の人がやりがいを感じています。

一方で、「仕事をやめたいと思ったことはありますか」の問いには、「いつも思っている」9・8%、「時々思う」58・5%をあわせると、68・3%となりました。昨年より1・6ポイントも悪化し、ギリギリの状態が浮かび上がっています。

平均の基本給は、正規職員22万1730円、非正規職員（月給制）16万5495円、非正規職員の平均時給は945円にとどまっています。全産業の平均賃金（超過勤務手当など毎月変動するものを除く）は厚生労働省の調査でも月額30万円をこえています。休憩・休暇をとり、不払い労働をなくし、よりよい仕事を実現していくための大幅な増員と賃金の改善は待ったなしです。

わずかな賃金改善策 職員の増員はナシ

ところが、政府が来年度から実施予定の処遇改善策は、介護職場では月額1万円の引き上げで、介護職以外の職員は対象になっていません。また、保育士には月額6000円の引き上げのほかは、副主任等の役職に限定した加算にとどまる見込みです。全産業平均との賃金格差を解消するものになっておらず、職員を増員する政策を実施する見通しもありません。

要求提出すすめ 政府に実現迫ろう

1月21・22日に開催する第53回中央委員会で春闘方針と統一要求を決定します。切実な実態と要求が浮き彫りになったなか、要求を抑制せずにすべての分会で統一要求・独自要求の提出と団体交渉をおこなうことが必要です。

あわせて、「大幅増員・賃金改善」「戦争法廃止・憲法改悪阻止」を政府に迫りましょう。署名や宣伝、対話を広げながら、3月16日の「スト権行使を含む全国一斉行動」では、できることをやりきりましょう。

まんがタイム

「福祉の神」で今年も繁盛
高宮信一・作

福祉の風

「福祉の仕事は限度を設定しにくい労働」。先日おこなわれた高齢種別全国交流集会での講師の言葉です。つまり、「利用者のため、子どものためにどこまでもがんばりつづけてしまう仕事」。思えば保育現場で働いていた時も、「子どもたちのために」と身を削り心を砕いて毎日を過ごしていた。それが「当たり前」になっていたことに気づかされた。講師は「それで無理をして、自分が壊れてしまっては意味がない」とも語った。よりよいものをめざしていくことは大切だが、それが負担となり、自分が壊れてしまう。その結果、自分の人生すら壊してしまうことにつながってしまう。だから労働安全衛生が大切になってくる。そのことに気づくことができるのも、労働組合にかかわっているからだと、あらためて痛感する。福祉労働者が毎日笑顔で過ごしていけるように、明るい未来が見通せるように、福祉保育労を強く大きくしていこう。
（加藤）

2017年 みんなのチャレンジメッセージ

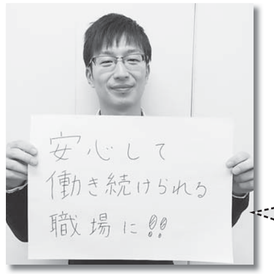
CHALLENGE MESSAGE

福祉職場で働く私たちの賃金・労働条件の厳しさとその改善の必要性がかつてなく注目された2016年が終わり、2017年が幕を開けました。理解と共感をさらに広げ、大幅な職員の増員と賃金の改善を実現する年です。今年の決意を示すチャレンジメッセージを寄せてもらいました。みなさんはどんなチャレンジを掲げますか？

今年はトリ年だピヨ

私たち保育士にとっての働きやすい職場とは、子どもたちの過ごしやすい保育園とも言えます。健康で明るく働ける職場づくりをめざします！

奈良　富永　朋亜さん
みのり保育園分会（保育所）



和歌山　澤田　淳さん
作業所分会（障害者施設）

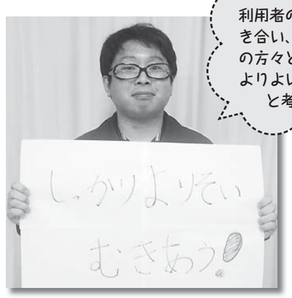
「やりがいはあるけれど続けられない」という思いで去ってしまう福祉労働者をこれ以上増やしたくはありません。

憲法を守ること、福祉労働者の処遇を大幅に改善することは、国民が切望しています。今こそ私たちがこの声を大きく広げる時です。

中央執行委員長　多久和　令一さん
大阪地本執行委員長

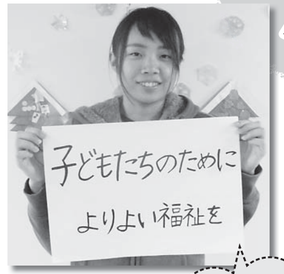
みんなも掲げるんじゃよ～

利用者の方としっかり向き合い、現場で働く職員の方々と協力しながら、よりよい支援ができたらと考えています。



広島　鵜川　雅人さん　太田川学園分会（障害者施設）

「協力」には「力」がたくさん入ってるちゅん！



岡山　吉岡　真紀さん
岡山協立保育園分会（保育所）

福祉の明るい未来を担える力を職場の仲間と共に身につけていきたいと思います。

北海道　深谷　正史さん
札幌明啓院分会（救護施設）
北海道地本執行委員長

中労委命令取消訴訟、札幌高裁訴訟、北海道労働委員会不当労働行為救済申立、3つのたたかいで勝つ！

福井　大橋　達哉さん
ハスの実の家分会（障害者施設）

子どもたちがよりよい環境で生活できるように、私たち保育士や福祉労働者がカを合わせていきましょう。

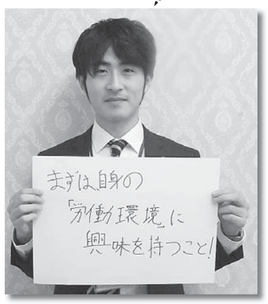
力をあわせてがんばるちゅん！

勝ちトリつづける年なのサ

千葉　座本　千帆さん
妙典保育園分会（保育所）

保育士として働きつづけていくために、給料のアップを！休暇もしっかり取れるように！

まずは自分の働く環境を知り、当事者意識をもって、組合活動に参加したい。



山形　武田　拓也さん
山形分会（社会福祉協議会）

保育の勉強はもちろん、保育情勢についてもよく学び、子どもたちがよりよい環境で過ごせるようにしたい。

香川　渡辺　優里さん
こぶし今里分会（保育所）

掲げたからにはやるんだぜ！

視覚障害支部（仮称）の立ち上げで、京都の未組織の視覚障害関係職場の人たちとつながり、仕事の悩みなどを共有したい。

京都　株根　美穂さん
京都府視覚障害者協会分会
（視覚障害者団体）

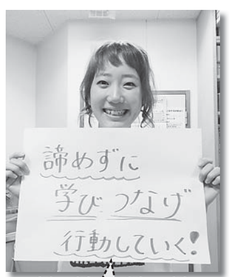
保育・福祉をとりまく状況が厳しくなるなか、子どもにとって一番の保育ができるようにみんなで力を合わせて伝えていこう!!

福岡　堤
若竹分会（保育所）
円香さん

笑顔で働けるように、組合や分会の仲間と手を取り合って働く環境や処遇をよりよくしていきたい。

福岡　茅島　杏奈さん
まつぼっくり分会（保育所）

一人じゃできない組合らしいチャレンジだピヨ



学ぶことをつづけていき、仲間とともに行動していきたい。

大阪　藤本　実花さん
どろんこ保育園分会（保育所）

10年後、20年後も安心して働ける職場、暮らせる国をめざして、仲間を増やしてがんばっていこう!!

埼玉　小寺　直人さん
みぬま福祉会分会（障害者施設）

福祉のなかま 今月の主張

17春闘で大幅増員・大幅賃上げを本気で勝ち取ろう

「17春闘　福祉に働くみんなの要求アンケート」の中間集計で、仕事や職場についての不満は「賃金が安い」が1位となり、他を引き離して70％を超えた。また、春闘での賃上げ要求額は3万円を超え、過去8年で最も高い水準になった。賃金だけが専門性を保障する指標ではないが、この現実をどのように考えるべきだろうか。

今や福祉労働者の賃金が全産業平均に比べて月額10万円も低いことは、社会的にも明らかになっており、政府もその問題を認めざるを得なくなっている。

安倍首相も「ニッポン一億総活躍プラン」において、不十分ながらも保育士には月600円、介護職には1万円などの処遇改善策を打ち出した。そのような状況のなかで、私たち福祉労働者が主体的に声を上げ、運動を継続していくことが極めて重要になっている。

福祉保育労は、17春闘の山場の3月16日に「ストライキを含む全国一斉行動」をよびかけている。春闘の集中回答日の翌日に全労連は、三つの課題（①すべての働く人々の大幅賃上げ・底上げ、まともに暮らせる最低賃金の実現、②「アベ働き方改革」反対、真の格差是正・均等待遇と労働時間の上限規制の実現、③安保法制（戦争法）廃止、9条はじめ改憲・戦争する国づくり反対）を掲げ、多くの労働組合がストでの決起や宣伝、集会、デモを予定している。

福祉保育労として初めて全国的な規模で、スト権の確立と行使の討議がすすめられている。要求の柱は「大幅増員・大幅賃上げ」と「平和と民主主義を守る」ことで、その実現には一人ひとりの組合員の力を集め、理解と共同をこれまでになくすすめることが不可欠だ。

17春闘は本気のたたかいが求められている。

第22回障害福祉職場に働く職員の全国交流集会＆第14回全国重症心身障害児者療育研究集会

11月26・27日　東京

記念講演の講師は、障害者自立支援法違憲訴訟弁護団の事務局長などとして奔走されてきた藤岡毅弁護士。憲法や障害者権利条約、総合支援法、訴訟団が政府と交わした基本合意、権利保障の実態と政府の政策をめぐる動向と課題を話していただきました。その後、「働きつづけられる職場づくり」など4つの分科会でレポート報告・意見交換をすすめました。

東京を中心に全国から99人が参加し、「権利条約がこれまで以上に理解できた。基本合意を武器にたたかう意義もわかりやすかった」などの感想も寄せられ、今後の運動につながる集会となりました。

教えて「福志郎（ふくしろう）先生」104

案・タミヤ　画・ニムラ

要求書ってなぜ出すの？

とりくみのお知らせ

1月

- 21日(土)～22日(日)　第53回中央委員会(東京)

2017年の春闘方針や統一要求などを話し合って決める会議ピヨ！

- 22日(日)　第3回全国闘争委員会(東京)

3月

- 16日(木)　福祉保育労全国一斉行動

大幅増員・賃金改善、戦争法廃止・憲法改悪阻止にストを含めてみんなで立ち上がる日だちゅん！

伝えたい！組合の力（チカラ）

佐藤（さとう）　正樹（まさき）さん
神奈川県本部・緑陽苑分会　生活相談員

Myメッセージ

あきらめず訴え続けることで　必ず展望は開ける

川崎市にある高齢福祉職場「緑陽苑」の分会長をつとめている佐藤さんは、市民運動でできた法人・施設での仕事にやりがいを感じていました。ところが、現理事長が６年前に就任して、職場の様子はガラッと変わってしまいました。

「現場を無視したやり方」が押しつけられ、モノを言う職員は、理事や管理者を含めて排除され、地域のボランティアや支援者も施設内の立ち入りも拒否されています。

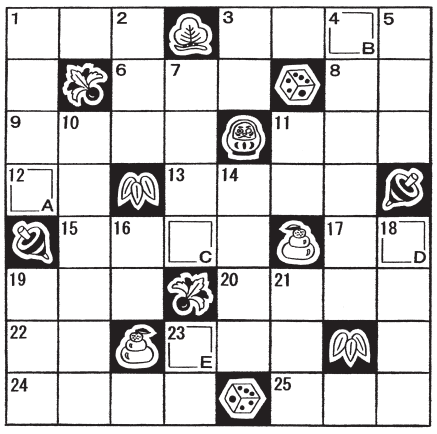
５年前、組合を敵視する理事長は、事実をゆがめて、生活相談員の佐藤さんを降格処分にし、運転・雑務だけの業務への配置転換をおこないました。

不当労働行為に、佐藤さんと県本部・分会は、神奈川県労委、中労委、東京地裁、東京高裁と争議をたたかい、昨年９月には最高裁で全面的勝利判決を勝ち取りました。

しかし、理事長は新たな言いがかりをつけ、５月から佐藤さんを出勤停止とし、確定判決に従わずにいます。これに対し、あらためて県労委に不当労働行為救済を申し立てました。川崎労連・神奈川労連の支援をうけ、地域・関係者にも理解を広げ、たたかいつづけています。（構成：編集部）

「緑陽苑」で働き始めてもうすぐ19年。2009年９月から神奈川県本部執行委員長。趣味はアウトドア。

プレゼントつき　クロスワードパズル



【解き方】二重ワクの文字を、A～Eの順に並べてできる言葉はなに？

答え

A	B	C	D	E

■ヨコのカギ

①お……お目にかかります
③職場単位の組合組織
⑥志の有る人たち
⑧肉を取った鶏の骨
⑨等価を示す数学記号
⑪……会館、……ランナー
⑫……から生まれたかぐや姫
⑬風前の……
⑮観光地に出かける……シーズン
⑰プラトニック……
⑲12月は師走、１月は？
⑳皆勤賞に近い……賞
㉒現在、……、未来
㉓リオデジャ……
㉔「季節」を英語では
㉕芸能人の正月の居場所

■タテのカギ

①正月の羽根つき遊び
②ハッピー……イヤー
③……は食わねど高ようじ
④お供え餅を割る行事
⑤首都はテヘラン
⑦……マン。セブンやエース、タロウもいます
⑩ニワトリの鳴き声
⑪正月といえば、……舞い
⑭火星と土星の間の惑星
⑯釣り人が見つめます
⑱古代……、四大……
⑲過去10年はひと……
㉑……ニホヘト
㉓……賀状。新……会

303号（2016年11月号）の答えと当選者

答えは「ジャガイモ」でした。応募は16人でした。抽選により、次の方々に図書カードを送ります。

佐藤加代子さん（神奈川県本部・みどり分会）
林　亜衣さん（東海地本・ぽけっと分会）
溝上　歩さん（京都地本・蜂ヶ岡分会）

応募方法

答えと「福祉のなかま」の気になった記事の感想、近況などを添えて、ハガキかＦＡＸ、メールで送付ください（地方組織・分会、氏名、住所明記）。紙面やホームページ等に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

締切▶２月15日
発表▶2017年３月号
賞品▶正解者の中から３人の方に図書カード（1000円）進呈
宛先▶「福祉のなかま」編集部

紙面を読んで

給食室で働く職員の専門性が認められるように

東海地本・くまえのまえ分会　鶴田　早紀さん

2016年11月号の「伝えたい組合の力」を読んで、給食室も子どもの成長をともに支えていく仕事であり、同じ保育者として給食室で働く職員の専門性が認められるようにがんばっていきたいと思いました。

保育園栄養士の役割や日々の仕事を振り返って

京都地本・蜂ヶ岡分会　溝上　歩さん

栄養士として働くなかで「伝えたい組合の力」を読み、栄養士さんが賃金等級の引き上げを勝ち取られたことを知り、勇気をもらいました。保育園栄養士が社会的にどういう役割を果たしているのかを、日々の仕事をきちんと文章化し、振り返ることも大事だと毎日がんばっています。

お便りありがとう

月10万円の賃金格差の解消にむけて現場の私たちがもっと声を

滋賀支部・学童保育分会　西山　一美さん

保育・福祉の給料が低いことは知っていたけど、ほかの産業と比べて月額10万円もの差があることに驚きました。なり手の少ない職業なのに需要はあるので、もっと現場の私たちから声をあげて、たくさんの人に知ってもらわないとだめだなぁと思いました。

団体交渉で新人職員の発言が相次いで

大阪地本・さつき福祉会分会　伊藤　洋子さん

12月６日に今年度の団体交渉がおこなわれました。70人以上の組合員が参加し、特に新人職員からの発言が多くあり、切実な現場の声を法人側に届けました。いくつか成果もあり、終えることができました。

あったか共済コーナー

「子どもと接する人にオススメ」ワンコイン共済

昨年度末にインフルエンザにかかってしまい、仕事を５日間（月～金）休みました。

少し前に“インフルエンザの休業でも共済の給付金が出る”という話を、組合の全体会で聞いていたので、調べて請求させていただきました。

ワンコイン共済と医療共済７口に入っていたので、12,500円給付してもらえました。「病気や入院するほどのケガはせぇへんしな～」と思っていたのですが、入っててよかったです。

掛金も安いので、続けやすいです。職業柄、子どもと接する人たちは、インフルエンザにかかる危険が大きいので、オススメです。

（滋賀支部・学童保育分会　島田　茜さん）

インフルエンザで休みました給付金をもらうには？

Q. インフルエンザで５日間仕事を休みました。ワンコイン共済に入っています。給付金をもらうには、どんな書類が必要ですか?

A. ①給付請求書（用紙は福祉保育労のHPからダウンロードできます）、②休業証明書（同）、③診断書（職場に提出したものコピー可）、の３種類の書類が必要です。

また、休業期間が短期間のために診断書をもらっていない場合等は、本部共済会にお問い合わせください。

※インフルエンザや風疹等の伝染性の疾患で出勤停止となった場合は「り患証明書や治癒証明、または治療状況報告書＋通院の領収書のコピー」で代用できる場合もありますので、ご相談ください。

2015年度の還元金について

前年度に剰余金が発生した場合は、毎年３月15日に還元金を送金しています。

2015年度の共済会会計は単年度収支がマイナスのため、還元金の送金はありません。未処分利益は、全額を次期に繰り越し、加入促進や業務強化に積極的に役立てます。

「まず病院へ行く…」

「病院に行ける」「とりま歯医者だな…」「モヤシ以外の野菜も買おうかな」「カレーに肉の塊が入るかな」…。

「最低賃金1500円になったら」というツイッターの問いかけにこたえた人々の声です。問いかけたのは、労働問題を軸に不公正の是正を訴えて行動しているエキタスの若者たち。

「長時間働かなくてよくなる」「一人暮らしできる」「奨学金を返済できる」「離婚ができる」という声も。まさに賃金の額は健康の問題であり、経済的従属からの自由の問題です。

福祉保育労の処遇改善の署名は、「休憩・休暇がとれる人員増」、「時給を1500円以上」を含む「大幅賃上げ」を求めています。処遇改善の署名ですが、まさに「健康に人間らしく生きていくため」の署名です。

共済で助け合うことと、大幅賃上げをめざす17春闘をたたかうこと、そのために組合員を増やすことも同様です。すべての職場で、健康の心配、暮らしの心配を率直に出し合う、豊かな春闘論議をおこなうことを、共済会からもよびかけます。